

# Q&A よくあるご質問

**Q.** SalivaChecker®は定期的に受けたほうが良いですか？  
また、SalivaChecker®を受ければ他のがん検診は受けなくても大丈夫ですか？

**A.** 本検査は検査を受けた時点でのがんのリスクを調べる検査です。生涯にわたってのリスクを予測するものではありませんので、定期的に受けていただくことをお勧めします。また、各検査には長所と短所があり、互いに補いあっています。SalivaChecker®と他の検査を併せて受けると、がんを見つけ出せる可能性は高くなります。

**Q.** SalivaChecker®は他のがん検診と比べてどんな特長がありますか？

**A.** 本検査は、少量の唾液を採取するだけで、複数の種類のがんのリスクを調べることができます。

**Q.** SalivaChecker®は保険診療で受けられますか？

**A.** 本検査は先端技術を用いた新しい検査法のため、健康保険診療は適用されません。自由診療となりますので、検査料は検査を受ける方の全額負担となります。検査料は医療機関へお問い合わせください。

**Q.** SalivaChecker®を受けるにはどうすれば良いですか？

**A.** 医療機関へ直接お申し込みください。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

<https://kplab.jp/>



**Q.** SalivaChecker®は今までにがんになったことがある人や現在治療中の人でも受けられますか？

**A.** 本検査を受けることはできますが、体内に強い炎症があるとリスク値が高く出る可能性があります。

▶ その他Q&AはWebサイトをご覧ください。

## オンライン相談（要予約）

アフターサポートとして、  
看護師など専門スタッフによる  
オンライン相談が受けられます。  
※詳しくは検査結果レポートをご覧ください。

### 相談できる内容

- 検査結果の見方について
- 精密検査に関する情報提供
- その他



■ ご不明な点やご質問がございましたら、下記の医療機関へお問い合わせください。

医療機関

【販売元】

**カイゲンファーマ株式会社**

大阪市中央区道修町二丁目5番14号

お客様相談室 **0120-996-699**

受付時間 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)

# SalivaChecker®

サリバチェッカー®

だ液による  
がんリスク検査のご案内

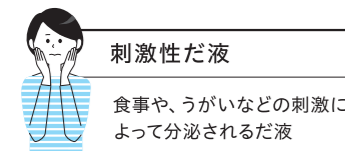
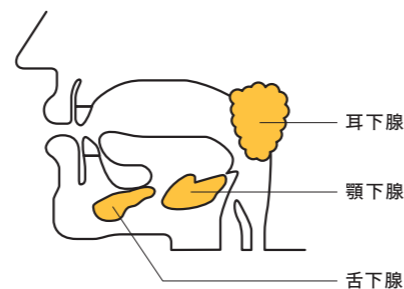
**KPLaQb**  
カイゲンファーマ株式会社

## SalivaChecker® ( サリバチェッカー® ) とは？

だ液は「身体の鏡」といわれ、血液や尿と同じように健康状態の指標となる多くの情報を含みます。だ液中の成分の大部分は血液由来のため、がん細胞からしみ出す代謝物は血管を通り、だ液中にしみ出します。

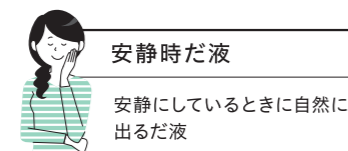
SalivaChecker®は、これらの物質の濃度を解析することで、がんのリスクを調べます。

人間のだ液には、安静時だ液・刺激性だ液の2種類があります。SalivaChecker®は血液成分に近いといわれる「安静時だ液」を用いて検査を行っています。



刺激性だ液

食事や、うがいなどの刺激によって分泌されるだ液

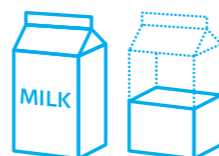


安静時だ液

安静にしているときに自然に出るだ液

### だ液の分泌量

1日に1~1.5L  
安静時 毎分0.3~0.4mL  
刺激時 毎分1~2mL



## SalivaChecker® の特長は？



1度に複数のがんのリスクがわかる



### 確かな臨床研究

SalivaChecker®のだ液がんリスク検査技術の基礎となった研究は、多くの論文が国際的な学術誌に掲載されています。WEBサイトに論文の一覧を掲載しています。

<https://kplab.jp/medical/salivachecker-med/>



### 痛くない



数滴のだ液を採取するだけなので、体に負担をかけません。痛みが苦手な方でも安心して受けていただけます。



### 高い検査精度

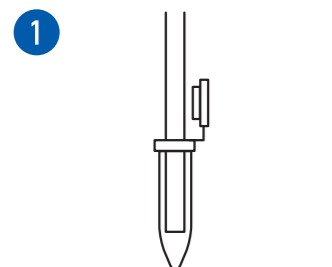
早期発見が難しいステージ0、1のがんでも検出できる可能性があります。感度と特異度についてはこちらのリンクをご参照ください。

<https://kplab.jp/product/salivachecker/accuracy>

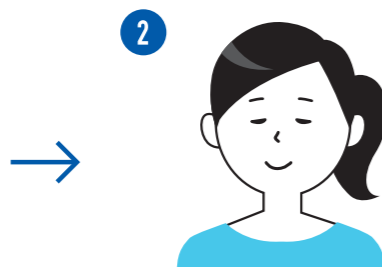
※今後、研究の進展によって値が変わる可能性があります。



## だ液採取の方法



採取容器にストローをさします。

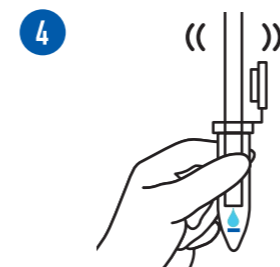


キットに封入している「だ液セルフチェックカード」を眺めながら、自然に分泌されるだ液を口の中に溜めます。

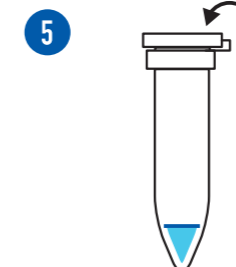
※レモンや梅、ボン酢等の香りを嗅ぐのも効果的です。



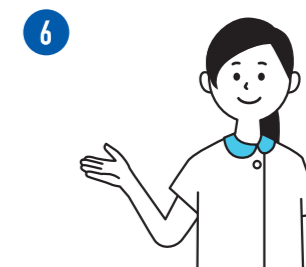
口に溜まっただ液を、ストローを通して採取容器に移します。うまく出せない場合はうがいをしてからもう一度採取を行います。



ストローを振ってだ液を採取容器の中に落としてください。規定線までだ液を入れてください。



採取容器のキャップをしっかりと閉めてください。



スタッフへ採取容器を渡してください。

## SalivaChecker® の流れ



検査実施日より約3~4週間(沖縄および離島などの一部地域は除きます)で医療機関へ結果を提供します。検査を受診された方へお渡しするまでの期間は各医療機関ごとに異なります。結果をご覧になって、がんのリスク値が高い場合は、検査を受けた医療機関に相談されることをお勧めします。リスク値が低い場合でも、定期的を受診することをお勧めします。

## だ液採取前の注意事項

だ液は午前中に採取してください。

※下記注意事項を遵守できなかった場合、検査結果に影響を及ぼす可能性がございます。

検査方法をWEBでチェック!



検査2日前~



を原材料とした



の摂取をしない。

■以下の食品の過剰摂取は控え、1日あたりの摂取量を守る。



※コーヒー、小豆は摂取可能。シジミ以外の貝類は摂取可能。

検査前日

夜9時以降<sup>※1</sup>、水以外の飲食をしない。薬を服用しない<sup>※2</sup>。

※1 採取の12時間前を目安とします。 ※2 薬を服用中の方は、事前に医師等にご相談ください。

検査当日

朝食をとらない。薬を服用しない。

×入れ歯安定剤 ×ガム、飴、トローチ

※服用した場合、医師等にお伝えください。

検査1時間前

歯みがきは採取1時間前までに済ませる。

×激しい運動 ×喫煙 ×出血をとまなうような口腔内の手入れ(歯ブラシ、歯間ブラシ、爪楊枝など)  
×うがい薬

検査直前

採取15分程前にコップ半分(100mL)程度の水を飲む。

※他の検査で水分を摂取できない場合は軽く口をゆすぐ。 ※口紅、リップクリームは検査前にふきとる。

その他の注意事項

体調が悪い(風邪、発熱、炎症等)場合は回復してから受検をお勧めします。妊娠中または授乳中の方、6か月以内に手術を受けた方はリスク評価結果に影響を受ける可能性があります。